

# 平成19年度 「ちばエコ農産物」栽培事例集



千葉県農林水産部

平成20年3月

## あ　い　さ　つ

千葉県では、農業の自然環境への負担を減らし、生産者と消費者のお互いの顔が見える農業を実現し、消費者の求める安心な農作物の供給体制をつくるため、平成14年度より化学合成農薬と化学肥料を慣行栽培の半分以下に減らした「ちばエコ農産物」の認証制度を創設し、「ちばエコ農業」を推進してまいりました。

本認証制度は開始から6年を経過し、生産者の方々のたゆみない努力と意欲的な取組みにより、栽培面積は着実に増えてまいりました。

このような中、中国製冷凍ギョウザ問題に端を発した、輸入農産物の安全性について消費者の不安感は高まり、生産者の顔が見える安心な国産農産物に対するニーズは非常に大きくなる一方、生産履歴がはっきり確認できる「ちばエコ農産物」を求める実需者からの要請も高まりつつあります。

県では、栽培面積拡大のスピードアップを図るため、生産者の方が、新たに「ちばエコ農産物」の栽培に取り組もうとする際、直接役立つ資料としてこれまでの成功事例を集めた栽培事例集を発行いたしました。

生産者の皆様には、本資料を参考とされ「ちばエコ農産物」の栽培に取り組まれることを願うとともに、各指導機関・団体の方々にも指導の際の参考資料としてご活用いただくよう願います。

平成20年3月

千葉県農林水産部長 加　藤　　勝

## 目 次

1 部長あいさつ	
2 「ちばエコ農産物」栽培事例	
(1) 水稻（品種：ちば28号（愛称：ふさこがね）） （千葉農林振興センター）	2
(2) ねぎ・秋冬どり（品種：元蔵）（東葛飾農林振興センター）	6
(3) 落花生・マルチ栽培（品種：千葉半立） （印旛農林振興センター）	10
(4) ぶどう・被覆栽培（香取農林振興センター）	14
(5) 水稻（品種：ちば28号（愛称：ふさこがね）） （海匝農林振興センター）	18
(6) さといも（品種：ちば丸）（山武農林振興センター）	22
(7) いちじく・露地栽培（品種：榎井ドーフィン） （長生農林振興センター）	26
(8) アスパラガス・半促成2年目以降（品種：ウェルカム等） （夷隅農林振興センター）	30
(9) 食用なばな・秋冬どり（品種：サカタ88号他） （安房農林振興センター）	34
(10) じねんじょ・パイプ栽培（君津農林振興センター）	38
3 資 料	
(1) 「ちばエコ農業」化学合成農薬及び化学肥料の使用基準（上限）	42
(2) 「ちばエコ農業」化学合成農薬に含めない農薬	46

## 「ちばエコ農産物」栽培事例

※本書に記載した農薬使用は、栽培事例時点のものです。実際の栽培に際しては、ラベルの表示をよく確認し、最新の農薬使用基準を守って使用してください。